

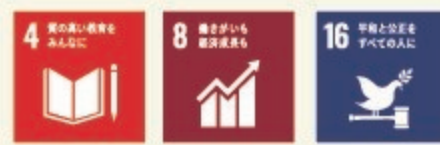
1 実践目標ごとの統一運動 つづける

ブロック内や県内で実践目標ごとの活動を計画し実行してみましょ。活動している写真をホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて掲載してみましょ。実践目標をもとに活動をつづけてみましょ。



2 のぼり/バナーを加盟校に掲げる つなぐ

青少年赤十字活動の際はのぼりやバナーを掲げてみましょ。活動している写真をホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて掲載してみましょ。青少年赤十字活動を見える化し、全国でつながりましょ。



3 バッジの着用 つなぐ

青少年赤十字バッジや100周年記念バッジを着けてみましょ。同じものを着用することで、全国のメンバーとつながりましょ。



4 手紙等を送り優しさについて考える活動 つくる

青少年赤十字創設100周年のスローガン「未来のあなたへ、やさしさを。」について考え「あなた」へ手紙をおくってみましょ。手紙の相手「あなた」は、家族・お友達・先生・未来の自分であったり、自由に選びましょ。手紙の一部や活動を写真にとりホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて掲載してみましょ。



5 周年記念展示会・イベント等の実施 つくる

青少年赤十字創設100周年をお祝いする周年記念展示会やイベント等に参加してみましょ。青少年赤十字メンバーの皆さまが工夫してイベントを計画し実行してみるのも良いでしょう。新たな歴史をつくっていくのは、あなたです。活動している写真をホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて掲載してみましょ。



賛助奉仕団員と支部職員が協力し、看板プレートを加盟校に貼付する活動を実施中(長崎県支部)。

6 青少年赤十字活動の見える化 つくる

青少年赤十字活動として日々行う活動を見える化する場をつくってみましょ。ハッシュタグ「#JRC100th」を検索し、全国のメンバーが行う活動を知りましょ。良いなと思った投稿に、「いいね!」や「コメント」をつけてリアクションしてみましょ。自分たちが活動する写真をホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて投稿する記事をつくってみましょ。



7 青少年赤十字活動の経験がある日赤職員が講演 つづける

青少年赤十字経験のある日赤職員から話を聞いてみましょ。講演を聞きながら、未来の自分を想像してみましょ。今自分たちが行っている活動をつづけると、将来どのように役立つか考えてみましょ。



8 都道府県各支部にある寄せ書き旗に想いを記す つなぐ

青少年赤十字100周年の旗へ寄せ書きをしてみましょ。県内や全国の青少年赤十字メンバーや指導者等関係者が一斉に想いをつなぎます。記載する内容は優しさあふれる「あなた」へのメッセージや、未来へのメッセージ、目標など自由に選ぶことができます。各県や学校で決めて実行してみましょ。



9 賛助奉仕団とのコラボ 教え子との対談 つなぐ

青少年赤十字賛助奉仕団とのコラボイベントに参加してみましょ。話を聞きながら、過去と未来の自分を想像してみましょ。青少年赤十字の活動がずっとつながっていることを知りましょ。賛助奉仕団会長のメッセージはP9をチェック!



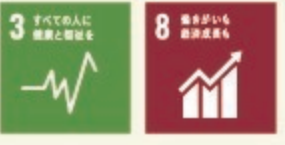
10 「青少年赤十字創設100周年」を付け事業を実施 つづける

「青少年赤十字創設100周年」をつけることで、様々工夫を行い、歴史を深く知り、未来を想い、今の活動に取り組みましょ。地域に根差した活動がつづいていることを知りましょ。



11 SNS企画 つづける

青少年赤十字創設100周年に公開された公式インスタグラム(アカウント: juniorredcross_tsc_japan)をフォローしSNS企画に応募してみましょ。



12 青少年赤十字の古いグッズ集め つづける

青少年赤十字創設100周年を記念に、青少年赤十字に関する古いグッズを集めてみましょ。家族や親せき、知り合いが青少年赤十字の経験者かもしれません。経験者からお話を聞くことや活動に参加をすることで、青少年赤十字への理解が深まります。許可をとりグッズを写真にとり、ホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて投稿してみましょ。青少年赤十字の活動が昔からつづいていることを知りましょ。



13 メッセージ「私の考える青少年赤十字」 つなぐ

これまでの青少年赤十字活動を振り返ってみましょ。「私の考える青少年赤十字」を紙に書いてみましょ。他のメンバーと意見を交換してみましょ。写真や動画にとり、ホームページやSNSに「#JRC100th」をつけて投稿してみましょ。

